

本日の協議の進め方について

今期審議会の調査研究を取りまとめた資料1「仙台市市民センター事業（子ども参画型社会創造支援事業）調査研究報告書（案）」について、「V まとめ」を作成するため、7～8 ページ「IV事業評価 2 グループ討議を踏まえた意見など」等を参考に、下記の3つの視点ごとのグループに分かれて、今後の事業のあり方や新しい取組みの方向性について協議する。

<視点とグループ>

- 1 グループ 「子どもの主体性を育てる視点から」
- 2 グループ 「市民センターの役割の視点から」
- 3 グループ 「地域づくりへの広がり視点から」

<目標>

各視点ごとにまとめとなる文章をつくる。

<進め方と時間配分>

※グループ討議の時間は概ね 70 分（10：20～11：30）

予定時間	進 行	内 容
10：20	1.グループ分け (5分)	1 グループ 4～5 名
	2.会場レイアウト変更・席移動 (5分)	
10：30	3.グループ討議 (35分)	各グループの進行役により話し合いを進める。 議論の内容は、担当職員がホワイトボードに記録する。 担当職員（社会教育主事） 1 グループ 主査 2 グループ 主査 3 グループ 主査
11：05	4.情報共有 (10分)	各グループの議論の概要について報告する。 (1 グループ約 3 分ずつ)
11：15 ～	5.意見交換とまとめ (15分)	各グループからの発表や本日の進行方法等に対する質問や意見、感想を交換し本日の協議をまとめる。 (各委員約 1 分ずつ)